

2025年2月号

# タカジョウ通信

## EXPO 2025 OSAKA・KANSAI



株式会社タカジョウ  
〈発行元〉  
広報委員会  
〈編集長〉  
松下廣徳

### 一食一円運動

11月末での繰り越し残高	6,549,101円
12月末でのご協力金額	95,310円
合計残高	6,644,411円

ご協力誠にありがとうございます。  
ごぞいます。

## 社長メッセージ「EXPO2025 大阪・関西万博の年」

いつも、タカジョウグループを応援いただきありがとうございます。

2025年のスタート！

みなさんは、いかがお過ごしでしょうか。1月はお正月、十日戎、成人式など、日本らしさを感じる場面が沢山ありました。

お年玉をもらって喜んでいる子ども達、お節料理やお餅をいただいたり、成人式で成人された若者たちを見ると、この国らしさが続いて欲しいと思います。

さて、2025年の目玉は、なんとといっても4月に開幕する「大阪・関西万博」です。

1970年の大阪万博が「人類の進歩」だとすれば、2025年は「持続可能な未来」。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、地球規模の課題に挑戦し、次世代のために未来を創造するための舞台だと言われています。

地球に目を向けると、戦争や紛争、環境問題、貧困と格差、食糧問題などなど、課題は山積み。

「挑戦」と「創造」  
これからの地球にとっての課題解決への挑戦、そして、情熱が込められた「大阪・関西万博」を期待したいと思います。

また、挑戦といえば、毎年、年末に放送される「M-1グランプリ」。  
普段、あまりTVを見ない私ですが、毎年「M-1グランプリ」だけは楽しみにしています。

毎回、お笑いを楽しむだけでなく、彼らの姿がカッコ良く、感動で涙を流してしまいます。

芸人たちが限界に挑み、お笑いを磨き上げ、観客に感動を届けるその姿は、創造の力の尊さ、挑戦の素晴らしさ、仲間たちのありがたさ、さまざまな大切なもの、感動を教えてくれるように思います。

勝利の歓喜、敗北の悔し涙、そして、ライバルであるはずなのにお互いを称え合う姿は、それぞれが自分自身に本気で挑戦し続けたからこそ...

2025年、みなさんはどんな風に生きていきたいですか？

挑戦と創造は、どんな環境でも、年齢でもそれぞれのペースでできるはずですよ。

2025年「大阪・関西万博」の年には、こんな挑戦したなあ！と、素晴らしい思い出を語れるように、関わる人たちに「ありがとう」と喜んで頂ける会社を目指して！

日々の生活の中で、一生懸命、全力で挑戦し続けたいと思います。

2025年が皆さまにとって挑戦と創造に満ちた、笑顔と感動あふれる一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

タカジョウグループ  
代表 長井正樹

高浄をさらに知りたい方はこちら！

<https://www.takajyo.co.jp>



instagram



Youtube



# 常務取締役 メッセージ

いつもタカジョウを応援いただき誠にありがとうございます。また、旧年中は大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

2024年を振り返りますと世相を表す漢字は「金」に決定しました。パリ五輪・パラリンピックでの金メダルラッシュのほか、大谷翔平選手の50・50達成と3回目のMVP獲得という大活躍、佐渡金山の世界遺産登録などの嬉しいニュースもありましたが、一方で政治における裏金問題や闇バイトによる金目当ての強盗事件、引き続きの円安・物価高騰など好ましくない状況も反映されたようです。

2025年の干支は蛇です。巳年は、12の動物の中で6番目にあたります。由来としては、古代中国で、動物が順番に並ぶときに、蛇が最初に登場するという伝説や、蛇が神秘的で知恵を象徴する存在とされていることに関連しています。特に、蛇は知恵、直感、そして再生・変化のシンボルとされています。また、蛇は陰陽五行説において「火」の性質を持ち、熱意やエネルギー、情熱といった特性とも結びついているそうですが、私自身も今までより以上に情熱を持って高浄を盛り上げていきたいと思えます。

また、タカジョウでは本年も、経営計画書に掲げる『共通の価値観、方針、数字による目標』を社員が一丸となって、率先して実践し、毎日唱和している経営理念『生きがいの連鎖を、すべての人に』や、行動指針である『3つの喜び』 タカジョウグループCREDO『3つの喜びの実践』を再確認し、実践していきます。

蛇の由来のごとく脱皮し、大蛇のごとく再生しながら前進、変化を切り拓いていく1年にしていきたいと思えますので本年も皆様宜しくお願い申し上げます。



## 突撃インタビューコーナー

皆さんこんにちは！総務事業部の吉田です！今回のインタビューは、管理営業でバリバリ活躍しているこのお二人に突撃インタビューを行いました！



第三管理営業  
グループ  
肥後 千尋

### ①高浄に入社してから 1番印象に残っていること

前職の仕事だったホテルのベットメイキングを、高浄で外国人と始めたこと。初海外でミャンマーに行ったのも印象的でした。

### ②今後の目標

ヒサコビルで色々な倶楽部を開催して、従業員さん同士のお友達づくりをする事です。

### ③スタッフさん達へ一言

ヒサコビルで倶楽部開催が決まったら、是非、遊びに来て下さい😊



第二管理営業  
グループ  
川崎 万徳

### ①高浄に入社してから 1番印象に残っていること

初めて営業で契約を取ってきて、一人で現場を立ち上げた事です！

### ②今後の目標

会社としてのIT化を推進し、お客様や従業員さんのわかりやすい仕組みを作ることです！

### ③スタッフさん達へ一言

まだまだ寒い日が続きますので、体調やケガには充分注意して、現場で元気な顔を見せてもらえたらと思います😊



## 長井正樹の生きがいチャンネル

代表の長井が従業員の皆さんをゲストに招き、仕事の魅力や元気の秘訣を深掘り！  
毎週土曜日10:30からfmGIGのラジオチャンネルにて放送中！  
過去の番組はQRコードのタカジョウHPからチェック！



# 2026年卒 新卒採用活動始動！



今年度も新卒採用活動がついにスタートしました！

タカジョウグループには人事部を設けておらず、毎年各社高浄（ビルメンテナンス事業）、さんきゅー（福祉用具レンタル事業）、ユニーク（障がい者就労支援事業）から新卒採用担当者が選ばれ、その年の人事を務めます。自分たちの仕事の魅力、やりがいをどのように伝えたいのか、試行錯誤しつつも楽しみながら採用活動をしています◎2月から合同説明会に出展し、高槻で会社説明会も開催しますので、ご興味のある学生さんがいらっしゃれば一度ご連絡ください✨【☎ 072-675-5449】

## ～みんなの声 募集中～



改めまして、タカジョウ通信の「みんなの声」についてご紹介させていただきます！「みんなの声」とは高浄で勤務していただいているスタッフの皆様より、生の声を送っていただくためのお手紙になります☒

仕事のやりがい、自分たちが勤務している事業所のこと、改善点や環境整備のアイデア、プライベートでの嬉しかったことなど、内容は問いません！みなさんのことを私たちに教えていただけませんか？素敵なエピソードやご意見等があればこちらの通信で紹介させていただきます ✨ 以前中々お声が集まらない中、みんなの声が届いたときには広報メンバーみんなで大喜びでした◎ タカジョウ通信への掲載の可否についてはご自身で選んでいただけますので、ちょっと恥ずかしいな💧と思う方もお気軽に送ってください！みなさんのお声をお待ちしております ✨

## 80代の掃除のおばあちゃんたちに 教えてもらった「人生で大切なこと」



著者：長井正樹  
出版社：VOICE



書店・ネットにて  
発売中！



Amazon  
販売ページ

【整理】

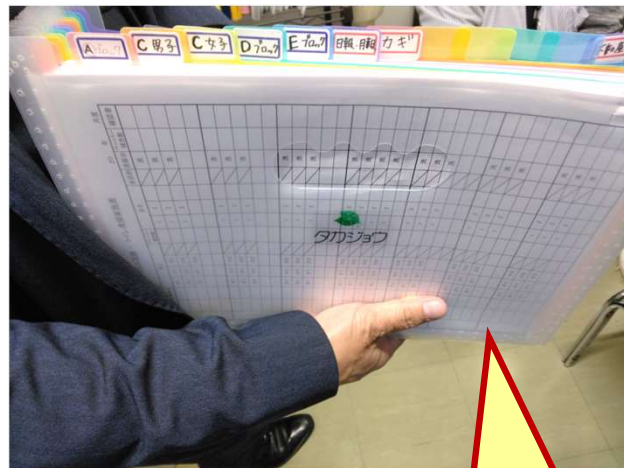
使わない物は  
すべて捨てる状態

# 今月の環境整備

各事業所で見つかったグッドポイント！

【整頓】

物の置場や数量を決め、  
明記した状態



各作業コース用の  
カートが一目瞭然！  
流石です

色んな作業チェック表  
などが分かりやすく保  
管されています。  
分かりやすい！

備品の在庫管理が誰が  
見ても分かりやすく、  
過剰在庫が発生しない  
ですね。



12月1日～12月末まで  
クレーム・ヒヤリハット発生数 14件



【内容】 某施設において、清掃スタッフが壁に飾っていた額を拭いた際に落下し、破損させてしまう。

【対応】 職員様に謝罪。落下させてしまった額を修復させていただき、修復完了後ご返却させていただいたこととお許しをいただきました。

【原因】 額を拭く際に片手を添えていなかった。



現場には色々な状況下で数多くの備品がおいてあります。  
物を移動させる際や拭き掃除をする際には「落ちるかも」「壊れるかも」  
という意識を持ち、必ず両手で作業し、大切に扱いましょう。